第13回 いしかわエコデザイン賞2023　応募申込書

応募日：　　　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 製品、サービス、教育・社会活動（以下、製品等）の名称 | 　 |
| 応募者 | 氏　名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　齢：（ニックネーム(任意)：　　　　　　　　　　　　） |
| 所　属：（事業者名や学校名） |
| 住　所： |
| 連絡先　電話番号：(日中連絡のとれる番号を記載のこと)　　　　電子メール： |

|  |  |
| --- | --- |
| 応募領域 | □製品領域　　□サービス領域　　□教育・社会活動領域 |
| 製品等の段階 | □アイデア段階□試作、試行段階（発売・提供・実施見込時期　　年　月頃、未定）□発売済、サービス提供済、実施中（開始時期　　年　月） |
| 製品等の概要ページアドレス | https:// |

|  |  |
| --- | --- |
| 製品等のエコアピール(400文字以内で簡潔に記載のこと) |  |

注１）　製品等の概要（別添資料１）を添付し、その他、より鮮明な写真や記録媒体(CD-R/DVD-R)等があれば、追加で添付すること。製品そのものを提出する必要はありません。

なお、提出いただいた書類、写真及び記録媒体等は返却いたしません。

注２）　審査に係る説明資料（製品、サービス：別添資料２、教育・社会活動：別添資料３）を添付すること。

注３）　応募された製品等の概要については、県民によるWEB投票の実施を行うことから、いしかわエコデザイン賞のホームページ等で公開する予定です。掲載予定の項目は「製品、サービス、教育・社会活動の名称」、「氏名（又はニックネーム）」、「所属」、「エコアピール」、「別添資料１」です。

各賞の受賞製品等については、いしかわエコデザイン賞のホームページやパネル展等で紹介いたします。

注４）　応募者の個人情報（氏名、年齢、所属、住所、連絡先）については、本賞に係る連絡や広報のためにのみ使用し、他の目的には使用しません。

（別添資料１）

|  |
| --- |
| 製品、サービス、社会・教育活動の概要（枠は削除しても構いません。） |

注１）　応募製品等の概要を写真やポンチ絵等を使って説明して下さい。記載内容、様式は自由です。

注２）　本紙は一次審査で使用する他、いしかわエコデザイン賞ホームページへの掲載、いしかわ環境フェア等での展示、本賞授賞式での展示パネルの原稿、受賞製品等を一覧にした印刷物の原稿等に使用します。

注３）　本紙は、ＷＯＲＤ形式、ＪＰＥＧ形式又はＰＤＦ形式の電子ファイルで提出して下さい。

注４）　ファイルのセキュリティ保護（変更不可、内容のコピー不可）は応募者で設定をお願いします。

注５）　紙媒体での提出の場合は、事務局においてスキャナーで電子媒体に変換しますが、その際イメージが損なわれる可能性があることを予め了解願います。

（別添資料２）※製品領域、サービス領域のみ添付

|  |
| --- |
| **いしかわエコデザイン賞の審査項目に係る説明資料** |
| **応募製品、サービスの名称：**　　　　　　　　　　　　　　 |
| **(1)** **環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会への貢献**※定量的評価が可能な場合は、その数値及び根拠を記入して下さい。貢献に係る評価値、評価内容の例・使用・利用段階における温室効果ガスの削減量・３Ｒ（リデュース（ごみの発生抑制）、リユース（再使用）、リサイクル（再資源化））に関する量・里山里海の利用・保全活動の生態系への配慮内容・地域ぐるみの活動や国際的な連携　など　　 |
| **(2) 新規性・独自性（新たな技術、発明）**※従来品と比較して記入のこと。　　 |
| **(3) 市場性（対象ユーザー、社会のニーズ、販売実績）**※アイデア段階のものは将来の実現可能性についても記入のこと。　　 |
| **(4) 安全性・安心性（生産・提供体制及び品質管理）**※応募製品等の原材料調達の継続の可否、サービス提供の継続の可否を記入のこと。※応募製品等の品質や信頼性を保証するための管理体制やクレーム対応等について記入のこと。　　 |

注）記入欄が不足する場合は、適宜記入欄を広げるか、別紙を添付してください。

（別添資料３）※教育・社会活動領域のみ添付

|  |
| --- |
| **いしかわエコデザイン賞の審査項目に係る説明資料** |
| **教育・社会活動の名称：**　　　　　　　　　　　　　　 |
| **(1)** **環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会への貢献**　【活動例】①省エネ・省資源など、環境負荷の削減に関すること　　例）ごみ排出量削減率（前年度比）、節電・節水の実施状況、食べ残しを減らす取組、３Ｒ（リデュース、リユース、リサイクル）の取組　など 　②自然環境、生物多様性、里山・里海の保全、地域の環境保全・美化活動に関すること　　例）地域の自然環境学習、地域等と協力して行った植樹活動、川や田んぼの水生生物調査、魚の飼育・放流　など 　③活動を家庭や地域へ広げていく取り組み　　例）学校だより等で地域住民と連携した活動を発信、省エネ・節電アクションプラン（家庭版）の推進　など　 |
| **(2) 波及性（他の学校・地域への広がりの可能性）**※活動に対する表彰歴や、新聞等で紹介された取組などがあれば、併せて記入のこと |
| **(3) 創造性（新たな視点、オリジナリティ性、子供等の自主性）**　※既に世の中で取り組まれているものであっても、子供等が自主的に考え、実践している取組などは記入のこと　 |
| **(4) 協働（様々な主体の連携、多人数の参画）**※教育機関、公民館、町内会、商店街、企業、地域住民等の間で連携した取り組み　　例）地域の農家と連携した米作りなどの学習、小学校と企業が連携して水質調査を実施　など　※多人数の参画　　例）学校行事として海岸清掃を定期的に実施、地域内の教育機関・企業が合同で緑化を推進　など　 |

注）記入欄が不足する場合は、適宜記入欄を広げるか、別紙を添付してください。